

市民とともに創る平成23年度予算

~未来に希望を託し、今を安心して暮らせるように~

- ●歳入・歳出予算(案)の概要
- ●主な事業の概要



《平成23年度 恵庭市の予算》

はじめに

活力ある「えにわの再生」 と 「住んで良かったと言えるまち」づくり をめざして

恵庭市では、市民参加による協働のまちづくりを 推進しています。そのためには、情報を積極的に 公開し透明性を高め、皆さまと情報を共有する必 要があります。その一環として、平成23年度の 歳入・歳出予算(案)の概要と主な事業の概要を公 開します。

主な事業は政策的に新たに実施する事業や拡大事業、市民関心の高い事業を中心に選び、第4期恵庭市総合計画の施策体系別に掲載しています。また、予算査定の過程がわかるように予算要求内容と予算案を併記しております。

詳しい事業内容をお知りになりたい方は、各担当 課までお問い合わせください。



— ★ 登場人物 ★ 名前は「えにわ・花子さん」です。 (ふるさと納税推進キャラクター)

マン

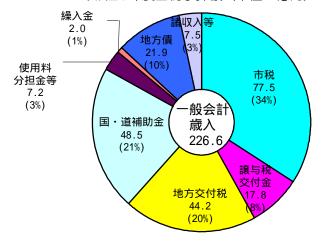
1.	歳入の状況・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	· 0	1
2.	歳出の状況・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	• 03	3
3	平成23年度主	な	事	業																•		. 05	5

1. 歳入の状況(1)



今年の歳入はどの様な特徴があるのですか?

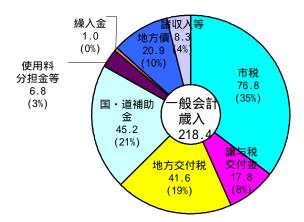
平成23年度当初予算額(単位:億円)



昨年より8億円程度の増加を見込んでいます。主な要因は、法人市民税や固定資産税など市税収入の増や地方交付税、子ども手当の拡大に伴う国庫支出金、子宮頸がん等ワクチン接種に伴う道からの補助金等の増加によります。



平成22年度当初予算額(単位:億円)



〇数値で見る比較	(単位	立:億円)
	H23	H22
市税	77.5	76.8
譲与税・交付金	17.8	17.8
地方交付税	44.2	41.6
国・道補助金	48.5	45.2
使用料・分担金等	7.2	6.8
繰入金	2	1
地方債	21.9	20.9
諸収入等	7.5	8.3
合計	2266	2184

	•	_	==	27	=	
	ı	н	===	田に	$\equiv \square$	
_	L	т	$\overline{\Pi}$	四年	⊼π	

【市税】 市民の皆さんや法人の方に納めていただいた税金 【譲与税・交付金等】 国・北海道が一定基準に基づき市に譲与するもの 【地方交付税】 国が一定基準に基づき市に交付する税 【国・補助金】 国や北海道からの支出金 施設やサービス利用者に負担していただくお金など 【分担金・使用料等】 【繰入金】 積立金の取崩 【地方債】 長期的な借入金 【諸収入・財産収入等】 貸付金や利子収入、土地の貸付や売却による収入など

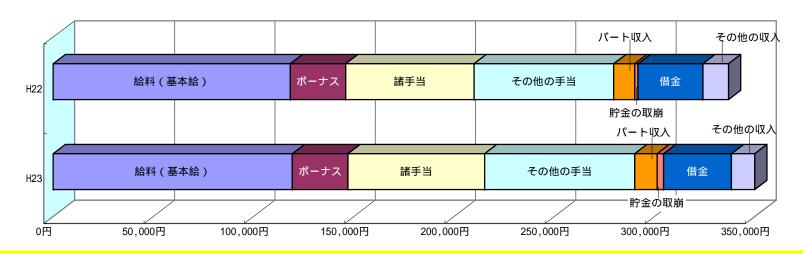
-1

1. 歳入の状況(2)



平成23年度予算を月収35万円の家計に例えて、平成22年度と比べてみましょう。

家計で言えば	予算で言えば	平成23年度	Ę	平成22年度	比較	
多前 くさんは	プ昇く合んは	金額	割合	金額	割合	νυ μ χ
給料(基本給)	市税	119,350円	34%	118,290円	35%	1,060円
ボーナス	譲与税・交付金等	27,650円	8%	27,630円	8%	20円
諸手当	地方交付税	68,250円	20%	64,030円	19%	4,220円
その他の手当	国・道補助金	74,900円	21%	69,760円	21%	5,140円
パート収入	使用料・分担金等	11,200円	3%	10,450円	3%	750円
貯金の取崩	繰入金	3,150円	1%	1,680円	1%	1,470円
借入金	地方債	33,950円	10%	32,350円	10%	1,600円
その他の収入	諸収入等	11,550円	3%	12,810円	4%	△1,260円
合	·=====================================	350,000円	100%	337,000円	100%	13,000円



2. 歳出の状況(1)

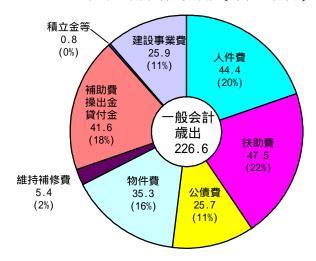


去年より8億円程 度増えていますけ ど、どのような使 い方をするのです か?

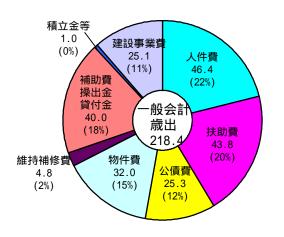
歳出の総額は歳入と同額となっています。人件費が減少した一方で、子ども手当の拡充や生活保護世帯の増加などにより扶助費が増加しています。また、子宮頸がん等ワクチン接種の費用や、市民サービスを拡大するために行う業務の民間委託費用が増加しています。



平成23年度当初予算額(単位:億円)



平成22年度当初予算額(単位:億円)



○数値で見る比較	(単位:億	急円)
	H23	H22
人件費	44.4	46.4
扶助費	47.5	43.8
公債費	25.7	25.3
物件費	35.3	32.0
維持補修費	5.4	4.8
補助費・操出金・貸付金	41.6	40.0
積立金等	0.8	1.0
建設事業費	25.9	25.1
合計	226.6	218.4

【用語解説】

【人件費】

【扶助費】

【公債費】

【物件費】

【補助費・繰出金・貸付金】

【積立金】

【建設事業費】

職員給与や議員報酬など

生活保護や高齢者,身障者などの援助のための費用 市の借入金の償還金(ローン)など

燃料費や光熱水費や委託料など

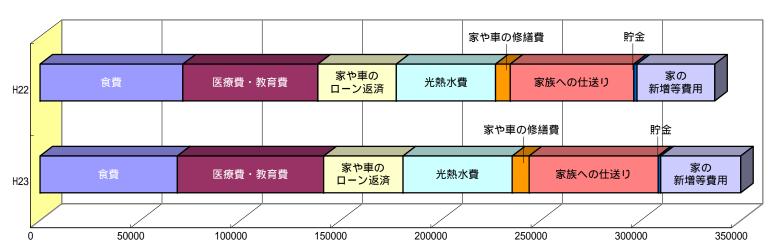
団体等への補助金や特別会計への支払いなど

特定の目的のために設けられた基金などへの積立金施設建設や道路、学校の大規模改修などの費用

2. 歳出の状況(2)

では歳出でも、月収35万円の家計に例えて平成22年度予算と比べてみましょう。

家計で言えば	予算で言えば	平成23年度		平成22年度	比較	
多司 くさんは	ア昇く合んは	金額	割合	金額	割合	レし事業
食費	人件費	68,600円	20%	71,440円	21%	△2,840円
医療費・教育費	扶助費	73,150円	21%	67,400円	20%	5,750円
家や車のローン返済	公債費	39,550円	11%	39,090円	12%	460円
光熱水費	物件費	54,600円	16%	49,540円	15%	5,060円
家や車の修繕費	維持補修費	8,400円	2%	7,410円	2%	990円
家族への仕送り	補助費・繰出金・貸付金など	64,400円	18%	61,670円	18%	2,730円
貯金	積立金・予備費	1,400円	0.4%	1,690円	1%	△290円
家の新築・増改築費用	建設事業費	39,900円	11%	38,760円	12%	1,140円
ê	i i t	350,000円	100%	337,000円	100%	13,000円



25

28

29

 $32 \cdot 33$

34 · 35

36

38

 $44 \cdot 45$

46

47

26 . 27

第4期

恵庭市総合計画

水・緑・花 人がふれあう 生活都市えにわ

掲載No 01 森林・農業・都市地域の地域特性に応じた土地利用を図ります

02 恵庭らしい都市景観づくりを進めます

03 花のまちづくりを推進します

04 水と緑に彩られた生活空間があるまちをめざします 1.2

05 市民が憩える水辺環境づくりを進めます

06 自然と共生する環境保全活動に取り組みます

07 きれいなまちをつくっていきます

2. 安心して健康に暮らし 子どもを大切にする まちづくり

学ぶこころ

元気なからだを育む

まちづくり

水と緑と

花に彩られた

魅力ある

まちづくり

08 市民のライフスタイルなどに応じた健康づくりを推進します 3 · 4 · 5 · 6 09 安心して医療が受けられる環境を整備します 10 地域福祉活動の活性化をめざします

地域におけるさまざまな子育で支援サービスを充実します

12 子どもや支援を要する家庭への取り組みを充実します 13 障がい者が地域で自立して生活できる施策を推進します

14 地域支援体制の確立と障がい者の社会参加を促進します

15 適正な介護サービス運営を推進します

16 総合的な介護予防対策を推進します

17 高齢者の社会参加と生きがいづくりを推進します

18 医療保障を充実します

19 生活の安定と自立を支援します

20 子どもの個性を伸ばし育む教育環境を充実します

21 高等学校・高等教育機関と地域の連携を図ります

22 いつでも・どこでも・だれでも学習できる環境づくりを進めます

23 生涯各期にわたる読書環境を充実します

24 個性豊かな資質の高い芸術文化を築いていきます

25 カリンバ遺跡などの文化財を保護し活用します

26 さまさまなスポーツに誰もが参加できる環境づくりを進めます

生活環境が整い 安全安心でゆとりある まちづくり

5.

地域資源を生かした

活気ある

まちづくり

市民と行政が

情報と活動を共有する

まちづくり

8.9

10

11

12

17

21

19.20

13 • 14 • 15 • 16

27 職・住・遊・学などの都市機能が充実したまちづくりを進めます 22・23・24 28 都市の中心としての恵庭駅周辺整備を進めます 29 市営住宅の整備を進めます 30 ユニバーサルデザインのまちをめざします 31 市内道路網の整備と広域道路・自転車道の整備をめざします 32 冬も移動がしやすい環境づくりを進めます 33 道路沿線の美化とまちの案内標識を充実します 34 エコバスなど市内公共交通のネットワークを充実します

35 水道水源の確保と水道施設整備を進めます 36 下水道施設整備を進めます

37 ごみ処理施設を整備しごみを適正に処理します 30 . 31

38 ごみの減量化とリサイクルを推進します 39 市民の防災意識を高めます

40 治水対策を進めて安全で安心して暮らせるまちをめざします

41 消防・救急体制を充実します 42 市民が安心して暮らせるまちをめざします

43 交通安全対策を充実します

44 基地との共存を図りながら基地対策事業を進めます

恵庭墓園の整備を進めます

46 地域資源を活用し新事業の創出や新たな産業を育てます 37

47 多様な観光資源を活用し、観光事業を推進します

48 新事業の創出や起業家を育成するリサーチコア事業を推進します

49 地域産業の活性化と企業誘致活動を強化します

50 農業生産基盤の整備と多様な担い手を育成します

51 都市と農村の交流により地域農業の活性化を推進します 39 . 40 41 . 42 . 43

52 地域に根ざした商店街づくりを進めます

53 求職者の技能向上と就業の場を創出し拡大します

54 消費生活の安定と消費者保護に努めます

55 市民と行政が情報を共有していきます

56 相互理解と協動の行政システムづくりを進めます

57 市民活動を支援します

58 男女が平等に暮らせるまちづくりを着実に進めます

59 国際交流・姉妹都市交流を推進します

地方分権時代に即した行政組織づくりを進めます

61 効率的な行政運営と健全な財政運営に努めます

62 近隣市町村との広域的連携事業を推進します

総合計画施策体系外

基本
目標
04

1. 水と緑と花に彩られた魅力あるまちづくり

04 水と緑に彩られた生活空間があるまちをめざします

□ 新規 □ 拡大 ■ 更新 □ マニフェスト

(扫当)十木課

No.1 街区公園外柵石整備事業

320万円

財源:国補助金 160万円、地方債 120万円、一般財源 40万円

効的 果・

街区公園の外柵には、木製・疑木・鋼製・石の4種類がありますが、とりわけ木製 外柵の破損・老朽化が著しいため、耐候性・耐久性に優れ、維持管理がし易く、景 観にも配慮した野面石に更新します。

事業概要

〇街区公園の木製外柵を野面石に更新 H23実施公園 けいおう公園・あしか公園・こぶし公園

《全体事業計画》

H21~H23の3ヵ年で14公園整備完了

予算要求

〇外柵石設置工事費一式 320万円 ※22年度予算額:900万円

予算案

要求どおりとしました。

目標 04

1. 水と緑と花に彩られた魅力あるまちづくり

O4 水と緑に彩られた生活空間があるまちをめざします

□ 新規 □ 拡大 ■ 更新 □ マニフェスト

(担当)土木課

No.2 街区公園再整備事業

510万円

財源:国補助金340万円、地方債120万円、一般財源50万円

効 射 果・

概ね25年以上経過した街区公園について、公園施設の老朽化の度合いを勘案し、地域住民のニーズにあった公園づくりを行っていきます。

事業概要

○さかえ公園実施設計一式

予算要求

〇さかえ公園実施設計一式 510万円 ※22年度予算額: O円

予算案

要求どおりとしました。

2. 安心して健康に暮らし子どもを大切にするまちづくり

08 市民のライフスタイルなどに応じた健康づくりを推進します

■ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(担当)保健課

No.3 健康づくり計画及び食育推進計画策定事業

41万円

08

財源:一般財源 41万円

刻目 刻的 果 .

恵庭市健康づくり計画後期計画と次期恵庭市食育推進計画策定の基礎資料とするため、食習慣、運動習慣等の生活習慣に関する実態調査を実施します。

事 業 概 〇調査対象:20歳から70歳代男女2,750人

小中学校給食調查1,920人

〇調査方法:郵送による調査2,750人

予算要求

〇封筒、宛名シール等 5万円

36万円 合計 41万円

予 算 案

要求どおりとしました。

2. 安心して健康に暮らし子どもを大切にするまちづくり

O8 市民のライフスタイルなどに応じた健康づくりを推進します

■ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(担当)保健課

No.4 保健センター医療顧問医師設置事業

371万円

財源:一般財源 371万円

○郵送費

効 切 田 的

保護者が安心して子育てできる環境の整備と、子どもの保健・医療の推進を図るため、医療顧問医師(小児科医)を設置します。

争 業 郷 ○週2日 9時間

○保健・医療に関する助言、相談業務

予算要求

〇設置費用:371万円

予算

要求どおりとしました。

基本
目標
വമ

2. 安心して健康に暮らし子どもを大切にするまちづくり

08 市民のライフスタイルなどに応じた健康づくりを推進します

□ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(担当)保健課

No.5 各種がん検診事業

2.778万円

財源: 自己負担 553万円 一般財源 2,225万円

刻目 刻的 果:

がんの早期発見、早期治療を図り、市民の健康づくりを進めます。

事業 概 亜

○検診内容:胃がん・大腸がん・肺がん・子宮がん・乳がん

〇検診方法:集団検診15回、同時検診15回、市内医療機関による個別検診 ※肺がん検診について、他の検診と同様、H23年度から自己負担を導入します。

予算要求

○検診委託費: 2,778万円 ※22年度予算額: 2,753万円

予算家

要求どおりとしました。

基本 目標 08 2. 安心して健康に暮らし子どもを大切にするまちづくり

O8 市民のライフスタイルなどに応じた健康づくりを推進します

■ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(担当)保健課

No.6 子宮頸がん等予防接種事業

1億796万円

財源: 道補助金 5,398万円 一般財源 5,398万円

刻 刻 果 • ヒトパピローマウィルス(HPV)、インフルエンザ菌b型(ヒブ)、肺炎球菌の感染によって起こる疾病を予防することを目的に、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン接種事業を実施します。

○ワクチン接種費用の全額助成

〇対象

子宮頸がん予防ワクチン:中学1年生~高校2年生相当年齢の女子

※ただし、高校2年生相当年齢の女子は、平成23年3月までに1回以上接種して

いるか又は医師の予診の結果中止となった方が対象です。

ヒブワクチン: 生後2ヶ月~4歳 小児用肺炎球菌ワクチン: 生後2ヶ月~4歳

要予求算

業

概

○ワクチン接種委託料 1億605万円 ○事務経費他 191万円

予算

要求どおりとしました。

2. 安心して健康に暮らし子どもを大切にするまちづくり

09 安心して医療が受けられる環境を整備します

□ 新規 ■ 拡大 □ 更新 ■ マニフェスト

(担当)保健課

09

No.7 夜間急病診療所の運営

9.046万円

財源:受診者負担金 3.714万円 一般財源 5.332万円

郊的 果· 休日診療の空白日を解消するため、夜間急病診療所および在宅当番医療機関の開設日日数を拡充し、診療体制の整備を進めます。また、夜間急病診療所の診療機器の更新・機能強化を図ります。

○休日診療の空白日の解消

夜間急病診療所(内科・小児科系診療)が休日診療日の空白日を解消するために必要 な医師を確保します。

○24時間救急医療体制の充実

夜間急病診療所の医療機器の更新、整備を進めます。

予算要

〇夜間診療所運営費 6,809万円

○診療体制の拡充 1,816万円

○診療機器の更新 421万円

※22年度予算額 6,742万円

 算 案

要求どおりとしました。

2. 安心して健康に暮らし子どもを大切にするまちづくり

11 地域におけるさまざまな子育て支援サービスを充実します

□ 新規 ■ 拡大 □ 更新 ■ マニフェスト

(担当)保育課 398万円

No.8 一時保育・延長保育(拡充)事業

財源:一般財源 301万円 保護者負担金 97万円

効 効 割 割 なのはな保育園の民間委託化とともに、一時保育・延長保育事業を実施し、保育サービスの拡充を図ることで、子育て世帯の負担を軽減します。

○延長保育事業(18時15分から19時15分までの1時間延長)

〇一時保育事業(保育園を利用されていない家庭で週2~3日の就労や就学、急な 保護者の病気、看護、出産などに利用できます)

〇利用料金 延長保育1回300円(1カ月最高2,500円)

一時保育 1 · 2 歳児 1日2,200円 (半日半額)

3~5歳児 1日1,600円(半日半額)

※延長保育は、市民税非課税世帯の母子世帯は無料

※一時保育は、市民税非課税世帯は無料

要予求算

〇運営業務委託費 398万円

予算

要求どおりとしました。



2. 安心して健康に暮らし子どもを大切にするまちづくり

地域におけるさまざまな子育て支援サービスを充実します

7	新規	拡大	П	更新	П	マニフェスト

(担当)子ども家庭課

No.9 学童クラブ運営事業

6.964万円

財源: 道補助金 2.952万円 一般財源 4.012万円

効 財 別 別

昼間保護者のいない家庭の児童に対する健全育成・指導を目的として実施する事業で す。児童の安全確保を図り、自主学習や集団による遊び・スポーツ活動等をとおし て、自主性・社会性・協調性を養います。

業 概 要 ○対象児童:小学校1~3年生、特別支援学級の1~6年生

○開設時間:学校下校時間~午後6時

ただし、夏期・冬期休業、学年末休業行事後の振替休日は

午前8時30分~午後6時

要 求

OH23年度予算要求額 8.976万円 (開設箇所15ヵ所) ※22年度予算額 6.774万円

算

開設箇所を13ヵ所としました。 〇既存会場事業費 6,596万円

○新規会場事業費 368万円 合計 6,964万円

15

2. 安心して健康に暮らし子どもを大切にするまちづくり

15 適正な介護サービス運営を推進します

■ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(担当)介護福祉課

No.10 特別養護老人ホームの施設整備助成事業

3億5.815万円

財源: 道補助金 3億5,815万円

高齢者が中重度の要介護状態となっても、可能な限り住み慣れた地域で生活を継続で きるよう、特別養護者人ホーム(地域密着型)を整備する事業者に助成します。

業 概

○施設整備に対する助成

○特別養護者人ホーム2ヵ所(29床施設)

予 算要求

○交付金額 3億5,815万円

予

要求どおりとしました。

2. 安心して健康に暮らし子どもを大切にするまちづくり

16 総合的な介護予防対策を推進します

□ 新規 □ 拡大 ■ 更新 □ マニフェスト

(扫当)介護福祉課

16

No.11 緊急通報システム事業

1,127万円

財源:一般財源 1,127万円

日常生活に支障のある高齢者を対象に、緊急時に民間のセンターへ通報できる端末機 を貸与することで安心した在宅生活を支援します。

また、緊急時における通報に加え、健康相談等や月に1度の安否確認のサポートも

行っていきます。

事 要

○緊急通報端末機の更新

○緊急通報システム委託

○緊急通報端末機の更新および緊急通報システム委託費 513万円

《全体計画》

機器購入費962万円を5年分割で償還

分割で購入予定を単年度購入とし、利息額を圧縮しました。 ○緊急通報端末機の更新および緊急通報システム委託費 1,127万円

2. 安心して健康に暮らし子どもを大切にするまちづくり

18 医療保障を充実します

□ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(担当)子ども家庭課

No.12 ひとり親家庭等医療費助成事業

6.231万円

財源: 道補助金 1.427万円 高額療養費返還金 527万円 一般財源 4.277万円

ひとり親家庭等の母又は父及び児童に対し、医療費の一部を助成することによって、 保健の向上に資するとともに福祉の増進を図ることを目的とします。

子どもの医療費のうち、就学前の方、及び住民税非課税世帯に対しては初診料以外全 額を、その他の方に対しては2割分を助成します。

また、親の通院にかかる医療費の助成について、見直しを検討しています。

〇医療費助成 4.282万円 ○その他 659万円 ※22年度予算額:5.858万円

親の医療費助成についてさらに検討を要することから、現行制度による予算としまし

た。 〇医療費助成 5,551万円

○その他 680万円

3.学ぶこころと元気なからだを育むまちづくり

20 子どもの個性を伸ばし育む教育環境を充実します

■ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(扫当)教育総務課

No.13 特別支援学級医療行為支援事業

91万円

財源:一般財源 91万円

刻目 知的 果

医療行為のサポートを必要とする児童・生徒に対し看護師等が行う保険適用外の医療 行為へ助成し、保護者の負担軽減を図ります。

業 概 要

○看護師の派遣に要する経費の一部を助成

算 要 求

〇助成金 50万円 (週1回、35週)

案

週2回を限度とする。

〇助成金 91万円(35调)

また、保育園等における医療行為についても同様の助成を行います。

〇助成金 67万円(担当課 子ども家庭課)

3.学ぶこころと元気なからだを育むまちづくり

20 子どもの個性を伸ばし育む教育環境を充実します

□ 新規 ■ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(扫当)教育指導室

No.14 CAP教育プログラム

80万円

財源:一般財源80万円

子どもたちの安心・安全対策として、いじめ、虐待、性暴力、誘拐といった様々な暴 力から児童・生徒が自ら自分自身を守るための教育を行います。

〇小学校8校(3年又は4年生を対象)

○中学校5校(1年生対象)

〇特別支援学級(2校実施)

※おとな(教職員・保護者)ワークショップ及び年代に応じた子どもワークショップ の実施

〇小学校8校 40万円 〇中学校5校 35万円 5万円

予

要求どおりとしました。

3.学ぶこころと元気なからだを育むまちづくり

子どもの個性を伸ばし育む教育環境を充実します

□ 新規 □ 拡大 □ 更新 ■ マニフェスト

(担当)施設課

No.15 小・中学校耐震改修事業

735万円

財源: 国補助金 243万円 地方債 430万円 基金繰入金 62万円

児童・生徒の安全・安心な教育環境の整備を図るため、耐震補強改修を進めます。

概

〇柏小(校舎)、柏陽中(校舎)の耐震補強設計

※耐震診断は全校実施済であり、耐震改修はH25年度までに完了する予定です。

予 要 求

〇耐震補強設計一式 735万円 ※22年度予算額:3,071万円

予 案

要求どおりとしました。

3.学ぶこころと元気なからだを育むまちづくり

20 子どもの個性を伸ばし育む教育環境を充実します

□ 新規 □ 拡大 ■ 更新 □ マニフェスト

(扫当)教育総務課

No.16 学校教育用コンピューター整備事業

1,294万円

財源:調整交付金 1,200万円 一般財源 94万円

刻 刻 果

学校の授業で使用するパソコン機器の老朽化に伴う更新を進め、教育環境の整備を図

ります。

○更新するパソコン

教師用 児童・生徒用 40台

予 求

〇手数料 25万円 ○備品購入費 1.269万円

予

要求どおりとしました。

9



算要求

○特別支援学級

3.学ぶこころと元気なからだを育むまちづくり

21 高等学校・高等教育機関と地域の連携を図ります

■ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(担当)教育指導室

No.17 <mark>ふれあい心の友訪問援助事業(メンタルフレンド事業)</mark> 39万円

財源:一般財源39万円

刻 刻 果 • ひきこもりや不登校の児童・生徒の心を開かせ人に対する信頼を回復させるため、兄 又は姉に相当する世代の学生が家庭訪問等により適応指導を行い、児童・生徒の自主 性、社会性が向上するよう援助します。

事業概要

〇学校を通しスクールカウンセラーや担任と連携して、教育、心理、社会福祉などを 専攻する学生が家庭訪問を行い、児童・生徒と対話を持つことにより、ひきこもりや 不登校の児童・生徒の早期学校復帰を目指します。 (10月より実施)

予算要求

○コーディネーター(スクールカウンセラー)の報酬及び学生ボランティアの 交通費等経費 39万円

予算家

要求どおりとしました。

基本 日標 3.学ぶこころと元気なからだを育むまちづくり

22 いつでも・どこでも・だれでも学習できる環境づくりを進めます

□ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(担当)施設課

No.18 (仮)黄金地区複合施設建設事業

4億7.330万円

財源: 道補助金 1億5,525万円 地方債 2億8,620万円 基金繰入金 1,955万円 一般財源 1,230万円

効 射 果・

子どもから高齢者まで幅広く利用できる公共施設を整備し、地域におけるコミュニティ活動を推進します。

事業概要

地区会館、地区子どもセンター、老人憩の家及び図書機能を備えた施設の建設を黄金地区で着手します。

〇施設面積 1,065m²

(ホール、学童クラブ、児童活動コーナー、会議室、図書コーナー等)

予算要求

 〇本体工事費等
 3億4,605万円

 〇外構実施設計費
 445万円

合計 3億5,050万円 ※22年度予算額:300万円

予算客

 〇本体工事費等
 3億4,605万円

 〇外構実施設計費
 445万円

 〇用地取得費
 1億2,280万円

 〇計
 4億7,330万円

合計 4億7,330万円

3.学ぶこころと元気なからだを育むまちづくり

23 生涯各期にわたる読書環境を充実します

□ 新規 ■ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(担当)図書課

23

No.19 図書館運営費(開館日数・時間の延長)

5.273万円

財源:一般財源 5.273万円

効目 効的 果・

市立図書館・恵庭分館・島松分館の窓口等業務について、民間事業者へ委託することにより、経費の削減を図りつつ、祝日開館等の拡大を進めます。

事業概点

○本館の火・金曜日の開館時間を1時間延長 ○窓口業務・資料管理業務などの民間委託 ○祝日開館の実施(本館、2分館)

予算要求

〇市立図書館窓口等業務委託 5,273万円

予算案

要求どおりとしました。

3.学ぶこころと元気なからだを育むまちづくり

23 生涯各期にわたる読書環境を充実します

■ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(担当)図書課

No.20 高齢者への図書宅配サービス

5万円

財源:一般財源5万円

効 財 知 知

図書館への来館が困難で、図書館サービスを利用できない高齢者等に対して、図書の 宅配サービスを行います。

業概

〇民間の宅配サービスを活用し図書の送付と返送を行います。

予算要求

〇図書宅配経費(配送・返送料) 5万円

予算を

要求どおりとしました。

基本 目標 23

3.学ぶこころと元気なからだを育むまちづくり

24 個性豊な資質の高い芸術文化を築いていきます

■ 新規 □ 拡大 □ 更新 ■ マニフェスト

(扫当) 牛涯学習課

No.21 芸術文化宅配事業

32万円

財源:一般財源 32万円

対的表

市民の文化活動の力をまちづくりに活用することを目的として、まちの有効空間を地元作家の作品で埋める芸術文化振興事業です。芸術作品を配することで、文化のまちとしての側面をアピールするとともに、文化活動に取り組む市民を支援します。

事業

○登録作品についての台帳作成(委託業務)

○貸出リストの作成

〇借受希望者への無料貸出(搬送・展示・返却費用は借受人負担)

※将来的には市民団体やNPOへの移管を検討します。

予算要求

 〇データー作成委託
 20万円

 〇台帳作成経費
 12万円

予算案

要求どおりとしました。

基本

4.生活環境が整い安全安心でゆとりあるまちづくり

27 職・住・遊・学などの都市機能が充実したまちづくりを進めます

□ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(担当)地域整備室

No.22 <u>恵庭駅西口周辺再整備事業</u>

5,014万円

財源: 地方債 2,770万円、一般財源 2,244万円

効 関 知 い 果・ 将来都市像である"活力とやすらぎのあるまち・恵庭"の玄関口にふさわしい「まちの顔」の実現のため、土地区画整理事業と市街地再開発事業の一体的施行により、土地の高度利用を促進し、商業・業務施設の集積によるコンパクトで魅力ある複合都市の形成を図ります。

事業概

【H23年度事業】

〇土地区画整理事業:事業認可、公共用地取得

○市街地再開発事業:都市計画決定

予算要:

○事務費○季託料一式

〇公有財産購入費 一式 合計 5,014万円 ※22年度予算額: 5,586万円

予算案

要求どおりとしました。

4.生活環境が整い安全安心でゆとりあるまちづくり

27|職・住・遊・学などの都市機能が充実したまちづくりを進めます

■ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(扫当) 地域整備室

No.23 <u>恵み野駅西口土地区画整理事業</u>

3.492万円

財源: 国補助金 700万円、地方債 2.370万円、一般財源 422万円

効 刻 果・ 少子高齢化社会の到来を見据え、土地区画整理事業による土地の区画形質の変更及び 公共施設の新設又は変更により、公共交通の拠点である恵み野駅を中心とした「集約 型都市構造」の形成、「歩いて暮らせるまちづくり」を推進します。

int Mark

【H23年度事業】

〇道路測量調查設計(駅前広場、都市計画道路)、公共用地等取得、移転補償 【全体事業】

〇土地区画整理事業(計画面積:25ha)

予算要

○道路測量調査設計一式

○公共用地取得・移転補償一式

合計 3,492万円

予算案

要求どおりとしました。

4.生活環境が整い安全安心でゆとりあるまちづくり

27 職・住・遊・学などの都市機能が充実したまちづくりを進めます

■ 新規 □ 拡大 □ 更新 ■ マニフェスト

(扫当) 地域整備室

No.24 地域活性化事業

450万円

財源:一般財源 450万円

効 別 制 果 コンパクトシティの形成を念頭に、商業・福祉・医療等まちづくり全般にかかわる地域活性化について、住民ニーズ・意識を反映し、地域住民主体の協働による具体的活性化策や将来ビジョンの検討を進めます。

事業概

恵庭駅、恵み野駅、島松駅を中心とした個性豊かな「地域中心」の活性化を目指し、地域別活性化協議会を設置し、地域の現状把握・分析等を通し具体的な活性化策を検討します。

予算要求

 〇報償費
 一式
 〇旅費
 一式

 〇委託料
 一式
 〇使用料及び賃借料
 一式

 合計
 450万円

予算

要求どおりとしました。

基本
目標
31

4.生活環境が整い安全安心でゆとりあるまちづくり

31 市内道路網の整備と広域道路・自転車道の整備をめざします

□ 新規 □ 拡大 ■ 更新 □ マニフェスト

(担当)建設管理課

No.25 道路照明灯省エネルギー化推進事業

400万円

財源:一般財源 400万円

街路灯の電球を水銀灯からエネルギー効率の良いナトリウム灯に変更することにより電気料及び電力使用量の削減とともに、電力使用に伴うCO2の削減を図ります。

事業 概要

Oナトリウム灯設置換え工事 110灯

予算要求

〇道路照明灯省エネルギー化工事 ※2.2年度3管額:50万円 400万円

※22年度予算額:50万円

予算家

要求どおりとしました。

基本

4.生活環境が整い安全安心でゆとりあるまちづくり

32 冬も移動がしやすい環境づくりを進めます

□ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(扫当)建設管理課

No.26 道路除排雪経費

3億1.583万円

財源:国補助金 2.740万円 一般財源 2億8,843万円

効 慰 果・

冬期間の歩行者や車両交通の確保と、冬季における安全で移動しやすい生活環境の向上を図ります。

事業概要

〇降雪により歩行者や車両等の通行に影響がある場合に、市道や一部の私道(延長524km)及び歩道(延長169km)などの除排雪を行います。

予算要求

○車道除雪、歩道除雪、運搬排雪等の除排雪作業費用 (担当職員9名の人件費を除く)

合計 3億1,583万円

※22年度予算額:3億1,423万円

予算客

要求どおりとしました。

4.生活環境が整い安全安心でゆとりあるまちづくり

32 | 冬も移動がしやすい環境づくりを進めます

□ 新規 ■ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(扫当)建設管理課

No.27 冬道凍結防止対策事業

600万円

財源:調整交付金500万円 一般財源 100万円

効 財 果

信号機のある交差点の直前にある立体交差や坂道での路面凍結によるスリップ事故の 防止を目的に、自動凍結防止剤散布装置を設置します。

業概

〇設置場所:戸磯跨線橋(基線、和光町側)

〇設置台数:1基

予算要求

〇定置式自動凍結防止剤散布装置購入 620万円

予算

諸経費を精査しました。

〇定置式自動凍結防止剤散布装置購入 600万円

4.生活環境が整い安全安心でゆとりあるまちづくり

34 エコバスなど市内公共交通のネットワークを充実します

□ 新規 ■ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(担当)市民交通課

34

No.28 新多目的交通システム

6,217万円

財源:国補助金 47万円、地方債 1,810万円、一般財源 4,360万円

効目 知的 果 公共交通空白地域の解消や高齢者等交通弱者の足の確保のため、えにわコミュニティバス(以下エコバス)の再編と乗合タクシーの実証運行を行います。

また、交通分野から排出されるCO2の削減を図ります。

事 業 概 〇実証運行実施主体: 恵庭市地域公共交通活性化協議会

○エコバス4台と乗合タクシー2台による実証運行

〇エコバス1台の更新

算要

〇エコバス、乗合タクシー実証運行費 4,193万円(通年)

○エコバス車両更新費

2,077万円

予算室

車両更新費を精査しました。

○エコバス、乗合タクシー実証運行費 4,193万円(通年)

○エコバス車体更新費

2.024万円

4.生活環境が整い安全安心でゆとりあるまちづくり

下水道施設整備を進めます

□ 新規 □ 拡大 ■ 更新 □ マニフェスト

(担当)下水道課

No.29 <mark>下水道整備事業</mark>

13億6,952万円

財源: 国補助金 5億3.710万円 地方債 6億4.390万円 基金繰入金 1億6,907万円 一般会計繰入金 1.730万円 受益者負担金 215万円

河川改修にあわせ雨水管渠整備を進めるとともに、河川の汚濁負荷軽減のために、合 併浄化槽の整備や終末処理場の機器更新整備を進めます。

〇雨水管渠整備工事

・ユカンボシ川・柏木川流域の整備、管径250mm~600mm、延長1,880m

・西島松等の測量調査実施設計委託業務

○終末処理場整備

・生ごみ関連事業(混合槽・発電機・脱硫設備等の整備工事)

・中央監視システムの更新工事、1系沈砂池遮断ゲート整備工事

·全体計画変更委託業務

○合併浄化槽整備(15基)

〇下水道管渠整備 3億9,505万円 要予 ○終末処理場整備 9億5,295万円 求算 ○合併浄化槽整備 2.152万円

積算内容等を精査しました。 予

〇下水道管渠整備 3億9,500万円

○終末処理場整備 9億5,300万円

○合併浄化槽整備 2,152万円

4.生活環境が整い安全安心でゆとりあるまちづくり

ごみ処理施設を整備しごみを適正に処理します

□ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(担当)廃棄物対策課

No.30 <u>ごみ処理経費</u>

5億1.326万円

2億3,701万円

1億3.559万円

7.056万円

6,281万円

1,415万円

財源: 手数料等 2億7,350万円 一般財源2億3,976万円

効目 清潔な生活環境の保全や公衆衛生の向上により、快適な生活の確保を図ります。 果的

概事 要業

予

算

要

業

概

案

37

〇ごみ収集事業 ○ごみ処理場管理事業

○リサイクルセンター管理事業

【収入】 ○家庭廃棄物処理手数料 1億8,267万円

3,909万円 〇一般廃棄物処理手数料 ○資源物売払い収入 3.716万円 ○その他収入 2.007万円 ※22年度予算額:5億1,757万円

積算内容等を精査しました。

【収入】 ○家庭廃棄物処理手数料 1億7,722万円 〇一般廃棄物処理手数料 算 3,909万円 案 ○ 資源物売払い収入 3,716万円 2,004万円 ○その他収入

【支出】

【支出】

○ごみ収集経費

〇有料化関連経費

○その他経費

○ごみ処理場管理経費

○ごみ収集経費 2億3,685万円 ○ごみ処理場管理経費 1億2,825万円 ○リサイクルセンター管理経費 7.049万円 6,353万円 ○有料化関連経費 ○その他経費 1,414万円

○生ごみ分別モデル地区収集等

○資源回収奨励金の単価増額

〇リサイクルセンター管理経費

4.生活環境が整い安全安心でゆとりあるまちづくり

ごみ処理施設を整備しごみを適正に処理します

□ 新規 □ 拡大 □ 更新 ■ マニフェスト

(扫当)廃棄物対策課

37

39

No.31 <u>牛ごみ資源化処理施設整備事業</u>

3億1,057万円

財源: 国補助金 1億3.616万円 地方債 1億5.560万円 一般財源 1.881万円

効 射 果

事

業

概

要

予

算

要

求

可燃ごみ埋立量を減らすことにより温室効果ガスの発生を抑制するとともに、下水終 末処理場を活用してバイオガス化し、エネルギー資源として有効活用を図ります。

H23年度: 生ごみ資源化処理施設整備(廃棄物再生利用施設)工事 (建築、機械設備、電気設備、外構など)

<全体計画>

事業期間:H21年度~H24年度

事業計画:受入施設・前処理施設(破砕分別機、混合槽など)の整備

○丁事費 2億9.428万円 ○その他経費 1.629万円 ※22年度予算額 : 1億2,153万円

予 算 案

要求どおりとしました。

4.生活環境が整い安全安心でゆとりあるまちづくり

39 市民の防災意識を高めます

□ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(担当)基地・防災課

No.32 総合防災訓練の実施

243万円

財源:一般財源 243万円

刻目 郊的 果

事

業

概

災害から市民の生命や財産を守るため、災害発生時を想定して、市と防災関係機関相 互の連携を図り、迅速かつ的確な応急対策活動ができるよう総合防災訓練を実施しま す。

〇主催: 恵庭市防災会議

〇実施日時: H23年9月1日(防災の日)

○参加機関: 防災会議の機関、自主防災組織、災害協定締結団体

福祉団体、小中学校等

○訓練内容:情報収集訓練、避難勧告伝達訓練、消火救出訓練など

予 算要 求

〇災害対策費(総合防災訓練事業費) 300万円

予

訓練の内容を精査しました。

○災害対策費(総合防災訓練事業費) 243万円

39

4.生活環境が整い安全安心でゆとりあるまちづくり

39 市民の防災意識を高めます

□ 新規 ■ 拡大 □ 更新 ■ マニフェスト

(担当)建築課

No.33 木造住宅耐震診断・耐震改修助成事業

340万円

財源: 国補助金 65万円 道補助金 100万円 一般財源 175万円

効目 効的 果

耐震改修促進計画に基づき、地震による住宅・建築物の安全性の向上に関する啓発等 を行うとともに、戸建住宅の耐震化促進を図ります。

業 概 要

耐震化率の低い昭和56年以前の戸建木造住宅の耐震診断経費及び耐震改修経費の一 部を助成します。

〇耐震診断助成額 上限2万円

〇耐震改修助成額 上限30万円

予 算 要

○耐震診断補助費(20件) 40万円 ○耐震改修補助費(20件) 600万円

案

実施要綱を作成し内容を精査しました。 〇耐震診断補助費(20件) 〇耐震改修補助費(10件) 300万円

41

4.生活環境が整い安全安心でゆとりあるまちづくり

41 消防・救急体制を充実します

□ 新規 □ 拡大 ■ 更新 □ マニフェスト

(扫当)消防総務課

No.34 水槽付消防ポンプ自動車整備事業

5.857万円

財源: 国庫補助 1,103万円 地方債 3,540万円 車両売払 10万円 一般財源 1,204万円

郊 倒 果

消防署島松出張所に配備の水槽付消防ポンプ自動車は、整備から25年を経過し老朽 化が著しいため、最新の機能を有する車両に更新し、消防力の向上を図ります。

事 業概 要

〇水槽付消防ポンプ自動車1台の更新

予 算要求

〇水槽付消防ポンプ自動車整備費一式 5.857万円

予

要求どおりとしました。

4.生活環境が整い安全安心でゆとりあるまちづくり

|消防・救急体制を充実します

□ 新規 □ 拡大 ■ 更新 □ マニフェスト

(扫当) 消防総務課

No.35 消防救急無線デジタル化整備事業

5.914万円

財源: 地方債 5,320万円 一般財源 594万円

電波法の改正により、現在のアナログ方式の消防救急無線が使用できなくなることか ら、秘匿性の向上と通信の多様化を図るためにデジタル方式の消防救急無線を整備し ます。

石狩振興局管内6消防本部共同によるデジタル化整備

H21年度 電波伝搬調査・基本設計

H22年度 実施設計

H23~25年度 システム構築・工事 H25年度 運用開始予定

求

○H23年度予算額 5,914万円 ※22年度予算額: 548万円

算

要求どおりとしました。

4.生活環境が整い安全安心でゆとりあるまちづくり

45 恵庭墓園の整備を進めます

□ 新規 ■ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(扫当)環境課

No.36 恵庭墓園整備事業

1億4,196万円

財源: 地方債1億2,740万円 基金繰入金1,456万円

墓所の安定供給のために、第3墓園に新たな区画を造成します。 また、(仮称)第4墓園用の用地を取得します。

要

○第 3 墓 園:芝生墓所(4㎡、102区画)造成

〇(仮称)第4墓園:用地取得及び粗造成

全体区画2,400区画

総面積11,400㎡(約60%を緑地整備)

予 求

○第3墓園の区画造成

1,179万円

〇 (仮称) 第4墓園の用地取得費、粗造成等一式

1億3.017万円

予

要求どおりとしました。



5.地域資源を生かした活気あるまちづくり

46 地域資源を活用し新事業の創出や新たな産業を育てます

■ 新規 □ 拡大 □ 更新 ■ マニフェスト

(担当)花と緑・観光課

No.37 市民参加型・えにわ版マルシェ事業

100万円

財源:一般財源 100万円

刻目 刻的 果・ 恵庭市の地理的優位性を活かし、まちの活性化を図るために、地元の農畜産物や各種製品をはじめ、道内の様々な産物を出品・販売するなど、市民の自由な発想で特色ある市民参加型のえにわ版マルシェを実施します。

事業概要

○えにわ版マルシェ事業についての調査・研究・試行実施等に係る経費

予算要求

〇消耗品、印刷費、広告費、報償費等 100万円

予算案

要求どおりとしました。

其木

49

5.地域資源を生かした活気あるまちづくり

5.地域資

49 地域産業の活性化と企業誘致活動を強化します

■ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(担当)企業立地推進室

No.38 えにわふるさと会支援事業

33万円

財源:一般財源33万円

刻目 知的 果

恵庭在住者や全国で活躍する恵庭出身者との相互交流を目的に設立された「えにわふるさと会」を支援し、市内外からまちおこしを図ります。

事業概要

「えにわふるさと会」など各種会合への参加や、開催等の協力を行います。

予算要求

Oえにわふるさと会支援経費 33万円

予 算

要求どおりとしました。

5.地域資源を生かした活気あるまちづくり

51 都市と農村の交流により地域農業の活性化を推進します

□ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(扫当) 地域整備室

51

No.39 (仮称) 西島松北交流公園整備事業

3億1,393万円

財源: 国補助金 1億6,142万円 調整交付金 470万円 地方債 1億1,020万円 一般財源 3.761万円

地域農業、農業景観などを中心として観光や教育など複合的、多面的な視点に立って 策定した振興策を基に、都市農村交流地区に相応しい地域性を活かした賑わいを創出 し、地域の活性化を図ります。

〇公園整備

· ★ ○管理棟建築

〇市道南22号歩道整備

※H24年度にパークゴルフ場や市民農園など一部供用開始予定

予算要求

公園整備事業経費一式 3億1,568万円 ※22年度予算額:3億2,907万円

戸

事業内容等を精査しました。

公園整備事業経費一式 3億1,393万円

5.地域資源を生かした活気あるまちづくり

51 都市と農村の交流により地域農業の活性化を推進します

□ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(担当)地域整備室

No.40 優良田園住宅整備推進事業

774万円

51

財源:基金繰入金 774万円

効 刻 色

生活スタイルの多様化に合わせ、優良田園住宅整備事業の推進を通じた住宅建設、地域住宅関連産業の振興及び移住の促進を図ります。

事業概

○移住ポータルサイト開設

○移住パンフレット製作○移住促進イベントの開催

〇広告・宣伝

予 算 要 求

〇移住促進及び広告・宣伝経費一式 700万円 ※22年度予算額:539万円

予算

事業内容を検討した結果、74万円を増額しました。 〇移住促進及び広告・宣伝経費一式 774万円

5.地域資源を生かした活気あるまちづくり

52 地域に根ざした商店街づくりを進めます

■ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(担当)商業労政課

No.41 プレミアム付建設券発行事業補助金

500万円

財源:一般財源 500万円

効 関 果・ 厳しい経営環境におかれている市内建設関連企業の受注機会の増大並びに雇用の確保を図るため、住宅の新築及びリフォーム等に使用できるプレミアム付建設券を発行し市内経済の活性化を図ります。

事業概要

〇プレミアム付建設券発行額1億1,000万円のプレミアム分1,000万円を市と民間 (商工会議所及び企業)で負担

予算要求

〇プレミアム付建設券発行事業補助金 500万円

予算案

要求どおりとしました。

基本

52

5.地域資源を生かした活気あるまちづくり

日標

52 地域に根ざした商店街づくりを進めます

■ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(担当)商業労政課

No.42 恵み野商店街活性化振興計画策定事業

500万円

財源:国補助金300万円 一般財源200万円

効目 効的 果・ 恵み野商店街は歩道等が整備されてから30年経過し、歩道のインターロッキングや 街路灯の整備、バリアフリー化と併せたハード面の改修が必要です。また、商店街に 賑わいを創出するためにソフト面を併せた振興計画を策定し魅力ある商店街づくりを 進めます。

〇ハード面

- ・歩道インターロッキングの整備並びに歩道照明の設置、バリアフリー化等 〇ソフト面
- ・夏・冬のイベントに併せた賑わいづくり
- ・花を活用した魅力ある商店街づくり
- ・若手経営者による全国に発信できる魅力ある商店街づくり等

要予 求算

概

要

○恵み野商店街活性化振興計画策定事業費 500万円

予算

要求どおりとしました。

5.地域資源を生かした活気あるまちづくり

52 地域に根ざした商店街づくりを進めます

□ 新規 ■ 拡大 □ 更新 ■ マニフェスト

(担当)商業労政課

No.43 商店街空き店舗対策

140万円

財源:一般財源 140万円

効的果

商店街の空き店舗を解消するため、空き店舗を利用してチャレンジショップを開業する事業者及び空き店舗で新たに開業する事業者を支援します。空き店舗を解消することにより商店街に賑わいを創出し活性化を図ります。

○商店街チャレンジショップ事業

商店街の空き店舗を利用してチャレンジショップを開業する経費の一部を助成 します。(助成期間3か月以内で25万円限度)

- 〇商店街空き店舗家賃助成事業
- 商店街の空き店舗に入居し新たに開業する事業者の家賃の一部を助成します。
- ○賃借料の1/2(月額7万5千円限度)、助成期間12ヵ月

予算要求

〇商店街チャレンジショップ事業 50万円(25万円×2件)

○商店街空き店舗家賃助成事業

90万円 (7.5万円×12カ月)

予 算 案

要求どおりとしました。

5.地域資源を生かした活気あるまちづくり

53 求職者の技能向上と就業の場を創出し拡大します

■ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(担当)商業労政課

No.44 合同企業説明会

200万円

53

財源:基金繰入金 200万円

効 刻 果・ 新卒者の就職内定率が厳しい状況にあることから、恵庭市に立地している企業への就職促進のために市内企業の参加による合同就職説明会を開催し、求職者を支援します。

事業概 要

○新規採用予定のある市内企業を集めて、求職者との合同説明会を開催します。

予算要求

〇合同企業説明会開催事業費 200万円

予算

要求どおりとしました。

基本 目標 53

5.地域資源を生かした活気あるまちづくり

53 | 求職者の技能向上と就業の場を創出し拡大します

□ 新規 ■ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(担当)商業労政課

No.45 新卒未就職者等人材育成事業

4.797万円

財源: 道補助金 4.797万円

効 制 果・

新規学卒者の雇用情勢が厳しい中、IT関連や医療機関への就職に活かすための人材育成事業を実施し、雇用の場の創出を図ります。

事業概

国の緊急雇用創出推進事業を活用し、民間会社に委託します。 民間会社は臨時社員として雇用し、実務研修を実施します。

OIT関連業務

人材育成会社によるパソコン技能などの資格の取得

○医療事務

医療現場での必要な基礎知識の習得及び医療事務等必要な資格の取得

予算要求

〇事業委託一式 4.797万円

予算案

要求どおりとしました。

基本 目標 56 6. 市民と行政が情報と活動を共有するまちづくり

56 相互理解と協働の行政システムづくりを進めます

■ 新規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(担当)財政課

No.46 住民参加型市場公募債の発行

300万円

財源:一般財源 300万円

効的果

市民のまちづくりへの参加意識を高めていただくために、公共施設整備の際に借入れする資金の一部を市民から募ります。

事業概

○広報・募集活動をします。

〇地方債発行総額のうち約3億円を市民から募ります。

○毎年の利子償還と満期日に元金を一括して返済します。

予算要求

〇地方債発行手数料 270万円 〇広告費用 30万円

予算

要求どおりとしました。

合計画	施策体系外の事業・	経費
外		

| 当規 □ 拡大 □ 更新 □ マニフェスト

(扫当)職員課

No.47 職員給与費

46億3,289万円

刻 刻 果 · 正職員に支給する給料や扶養手当・通勤手当・時間外手当等の各種手当及び、民間の 賞与にあたる期末・勤勉手当と、共済費(社会保険料の事業主負担分)などを含む経 費です。

事業概

定員適正化計画に基づいた計画的な職員配置・採用に努めています。 なお、給与費は前年と比較して2億8,855万円下がりました。内訳として人事院勧告に基づく給与ベースの減少、採用者と退職者の給与差などにより減少しています。 また、給与の実態はホームページに掲載中です。

URL:http://www.city.eniwa.hokkaido.jp/www/contents/1211346293145/index.html

予算要求

○一般会計職員給与費(464名) 41億1,000万円 ○特別会計職員給与費(50名) 4億6,716万円 ○正職員給与費合計(514名) 45億7,716万円 ○再任用職員給与費(37名) 8,787万円 ※22年度予算額 49億2,144万円

予算案

積算内容等を精査しました。

○一般会計職員給与費 (464名) 41億0,115万円 ○特別会計職員給与費 (50名) 4億4,262万円 ○正職員給与費合計 (514名) 45億4,377万円 ○再任用職員給与費 (37名) 8,912万円

ご質問等ございましたら、

担当課又は財政課までお寄せください。

恵 庭 市 役 所 電 話 33-3131